

地球温暖化問題

◎地球温暖化問題とは

現在の地球は過去 1400 年で最も暖かくなっています。この地球規模で気温や海水温が上昇し、氷河や氷床が縮小する現象、これが地球温暖化です。そして平均気温の上昇のみならず、異常高温(熱波)や大雨・干ばつの増加などの様々な気候の変化も起きています。その影響は、早い春の訪れなどによる生物活動の変化や、水資源や農作物への影響など、自然生態系や人間社会にすでに現れています。将来、地球の気温はさらに上昇すると予想され、水、生態系、食糧、沿岸域、健康などで、より深刻な影響が生じると考えられています。

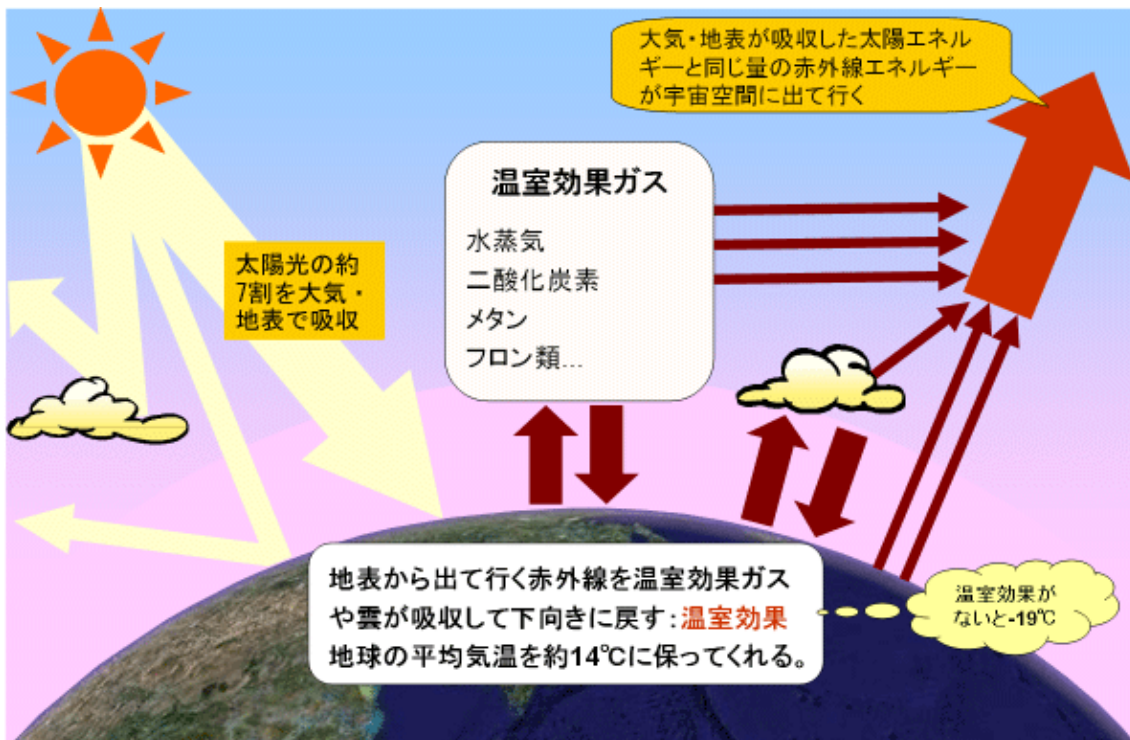
これらの地球温暖化に伴う気候の変化がもたらす様々な自然・社会・経済的影響に対して、世界各国との協力体制を構築し、解決策を見出していかなければなりません。これが地球温暖化問題です。

◎地球温暖化の原因

20 世紀半ば以降に見られる地球規模の気温の上昇は、人間活動による温室効果ガスの増加である可能性が極めて高いと考えられています。

地球を取り巻く大気中に含まれる二酸化炭素などの温室効果ガスは、地表から宇宙に向かって放出される熱を吸収し、再び地表に放射する性質があります。この働きによって地表は動植物にとって住みやすい温度に保たれています(もし、地球に温室効果ガスがなかったら、地球の温度は -19°C であると言われています)。

しかし、18 世紀半ばの産業革命の開始以降、人間の活動による化石燃料の使用や森林の減少などにより、大気中の温室効果ガスの濃度は急激に増加しました。この急激に増加した温室効果ガスにより、大気の温室効果が強まったことが、地球温暖化の原因と考えられています。



◎地球温暖化問題で私たちが出来る事

地球温暖化対策の中で一番大きな課題が二酸化炭素の排出量の削減です。二酸化炭素の排出量を減らすには化石燃料の消費を減らす必要があります。日本の二酸化炭素排出量の2割は給湯や暖房、調理の為にガスの使用、電気製品の使用、それに自家用車の利用などにより、私たちの日常生活から排出されています。このような二酸化炭素の排出を減らす為、私たちにも出来ることがあります。

カーテンによる太陽光の調節やクールビズ・ウォームビズによる冷暖房機に頼らない過ごし方の工夫、冷房・暖房を使用する場合でも温度を控えめに設定する、シャワーを流しっぱなしにしないなどにより、燃料や電力の消費を抑えられます。

ポットやジャーの保温を控える、電化製品の主電源をこまめに切る、長時間使わない時はコンセントを抜くなどにより、待機電力を抑えることが出来ます。家族が同じ部屋で団らんすると、暖房と照明によるエネルギー消費を2割減らすことが出来ると試算されています。

通勤や買い物の際に自家用車を控えて、バスや鉄道、自転車を利用したり、自家用車を使うときはアイドリングストップなどの「エコドライブ」を実践すれば化石燃料の使用量を抑えられます。

3R(リデュース、リユース、リサイクル)を積極的に実践しごみの排出を減らすことで、焼却処分する際に発生する二酸化炭素を減らすことができます。

誰にでもできる身近な事から、二酸化炭素の排出を減らしていきましょう。

